

「生理の貧困」解決へ市長、教育長に緊急要望

4月から実現！ 区役所、学校で生理用品を無償配布

「生理の貧困」が社会問題となる中、公明党さいたま市議団は3月18日、清水勇人市長と細田眞由美教育長に緊急要望を行いました。これを受け、さいたま市は4月から区役所で困窮する市民に生理用品を無償配布（原則1家庭1パック）するとともに、全ての市立学校の保健室に生理用品を備蓄し必要とする子どもに無償配布することを決めました。



新型コロナウイルス対応暮らしと地域経済守る支援策

収入減で生活が苦しい	緊急小口資金・総合支援資金	一時的な生活費や生活再建に必要な資金を貸し付け	さいたま市社会福祉協議会 050-5491-0234 (平日9～16時)
収入減で住居を失う恐れ	住居確保給付金	原則3カ月、最長9カ月 家賃相当額を支援	各区生活自立・仕事相談センター
学びの継続が困難	高等教育の修学支援新制度 家計急変の採用は随時	学生生活に必要な生活費等をカバーする 給付型奨学金(返済不要)と授業料免除	各大学等の窓口または 日本学生支援機構奨学金相談センター(9～20時 土、日、祝日を除く) 0570-666-301
売上げが減少した市内小規模事業者のうち、時短協力金や一時支援金の対象外の事業者	さいたま市小規模企業者等給付金	1事業者当たり10万円の給付 令和3年3月29日から郵送による受付開始	さいたま市小規模企業者等給付金コールセンター 0120-361-551 (平日8時半～18時)
市内の消費を活性化	キャッシュレス決済のポイント還元	支払い金額の最大20% 1回当たりの上限:1000円 実施期間中の上限:10000円 令和3年6月1日から1カ月間	さいたま市観光国際課 048-829-1365
自治体からの時短要請に応じた飲食店	協力金の支給	緊急事態宣言区域1日最大6万円、 月額換算最大180万円 その他は1日最大4万円、 月額換算最大120万円	埼玉県中小企業等支援相談窓口 0570-000-678(ナビダイヤル) (平日9時～21時、土日祝日9時～18時)
緊急事態宣言の影響で飲食店との取引が減少／外出自粛により売上が減少	一時支援金の支給	今年1～3月のいずれかの月の売上が50%以上減の中堅・中小事業者 法人60万円 個人事業主30万円	一時支援金事務局 0120-211-240 (毎日8時半～19時)
売上減で資金繰りが厳しい	実質無利子・無担保融資	3年間無利子 最長5年間元本据置 公庫(国民)・民間(信用保証)6000万円 公庫(中小)・商工中金3億円	日本公庫 0120-154-505(平日) 商工中金 0120-542-711(平日・土曜) 経産省 0570-783-183(平日)
感染防止対策をしつつ、販路を開拓したい	持続化補助金	小規模事業者に最大100万円までを3/4補助	中小企業基盤整備機構 生産性革命推進事業コールセンター 03-6837-5929 (9～18時 土日祝日除く)

SAITAMA CITY NEWS 2021

2021年
春号
Spring

公明党さいたま市議会議員団ニュース

komei-saitamacity.com



新型コロナウイルスへの高い予防効果が期待されるワクチン接種が2月中旬から医療従事者向けに始まり、4月12日からは65歳以上の高齢者への接種がスタート。さいたま市は個別接種と集団接種の併用で、集団接種は各区役所などで実施します【会場は別表参照】。

公明党さいたま市議会議員団は、

2月定例会(2月2日～3月18日)の代表質問などで、ワクチン接種体制の万全な構築を市に強く訴えました。

本格的な接種を前に、2月27日には市立高等看護学院で実施された会場運営訓練を視察し、本番の流れを確認。今後も、市民の皆様が円滑に接種できるよう、さまざまな課題解決に取り組んでまいります。

さいたま市の集団接種会場

西区	区役所/イオン大宮西店	桜区	区役所
北区	区役所/見沼グリーンセンター産業振興会館	浦和区	区役所/ロイヤルパインズホテル
大宮区	区役所/生涯学習総合センター	南区	区役所/老人福祉センター武蔵浦和荘浦和競馬場
見沼区	区役所/芝浦工業大学大宮キャンパス	緑区	区役所/高等看護学院
中央区	区役所	岩槻区	区役所

ワクチン接種に関する問合せ先
＜さいたま市コロナワクチンコールセンター＞
TEL 0570-028-027 FAX 0570-020-810

ワクチン接種に関する詳しい情報はコチラ▶



さいたま市HP

※(土・日、祝・休日含む、9～17時)

新型コロナウイルスの早期収束へ
円滑なワクチン接種
体制に全力!!



接種費用は国負担

ワクチン接種の順番

3月	医療従事者等(2月中旬～)
4月	1 高齢者(65歳以上)
	2 基礎疾患を有する方 高齢者施設等の従事者
	3 その他の方(16歳以上)

議員団 紹介



名前(選出区)



関ひろみ(北区)



服部剛(大宮区)



小森谷優(見沼区)



斉藤健一(見沼区)

令和3年度予算に提案・要望が 反映された主な事業



公明党さいたま市議団は、市政全般にわたるさまざまな施策について予算要望や緊急要望をおこなうとともに、議会の代表・一般質問等でも取り上げて、その実現を図ってまいりました。



した。本年2月定例会で成立したさいたま市令和3年度予算のなかには、そうした提案や要望が数多く反映されており、そのなかの主な事業をいくつかご紹介いたします。

「REQUEST」

01

新型コロナウイルス感染症への対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業

- 全市民を対象に新型コロナウイルスワクチン接種を実施(詳細は1面を参照)

新型コロナウイルス感染症に係る行政検査

- 保険適用されたPCR検査等にかかる費用を公費負担するとともに、PCR検査の一部を外部の民間検査機関に依頼



新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保等事業

- 新型コロナウイルス感染症患者等のための病床確保や患者受け入れを行った医療機関に対して補助金を交付



2月定例会
代表質問の
主な内容

経営が悪化する事業者へ市として新たな支援策を

上三信彰 議員(西区選出)

質問要旨

緊急事態宣言が再発令され、国の支援の対象外で経営が悪化している事業者も多く、市として新たな支援策が必要と考えるが。

答弁要旨

国の第3次補正予算には、中小企業などに対する事業継続支援や事業再構築支援などが盛り込まれている。こうした国の制度の活用も含め、市内の経済状況などを注視しながら、本市として必要な経済対策を早急に検討していく。

「REQUEST」

02

自然災害への対応



中学校体育館空調整備事業

- 市立中学校6校の体育館へのエアコン設置に向けた設計を実施(令和7年度までに全58校の体育館に設置を目指す)

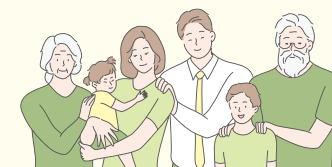
防災アプリ構築事業

- 平常時からの防災啓発および災害時の防災情報の的確な伝達等を目的に、新たにスマートフォンアプリを構築

「REQUEST」

03

福祉相談や高齢者支援の推進



福祉まるごと相談センターの設置

- 福祉の複合的な課題を抱える市民等に対応するため、現在の浦和区に加え、大宮区、中央区、岩槻区の3区に設置

セカンドライフ支援事業

- 50歳以上の中高年齢層に対して、ボランティア・就労・余暇活動に関する情報を発信するセカンドライフ支援センターを運営

「REQUEST」

04

行政のデジタル化を推進



窓口手続きのオンライン化拡充

- 多様化する市民ニーズや新しいライフスタイルに対応するため、窓口手続きのオンライン化などにICTを導入

スマートフォン決済の導入

- 納税者の更なる利便性向上と接触機会の低減を図るため、新たにスマートフォンアプリを利用したキャッシュレス決済を導入



2月定例会
代表質問の
主な内容

学校施設の防災機能強化のためエアコンの設置急げ

吉田一志 議員(岩槻区選出)

質問要旨

国の「5か年加速化対策」と連動し、特別教室や体育館へのエアコン設置、トイレの洋式化、バリアフリー化を今後5年間で一気に進めるべき。

答弁要旨

避難所となる小・中学校の防災機能強化は重要な課題と認識している。体育館については令和3年度から全中学校へ計画的に進めていく。トイレの洋式化率は令和2年度末で約71%であり、今後も整備を進めていく。バリアフリー化についても着実に実施する。



照喜納弘志(中央区)



西沢鈴子(桜区)



谷中信人(浦和区)



松下壮一(南区)



神坂達成(緑区)